

2017年(平成29年)5月11日(木曜日)

河川環境保全 三島に学ぶ

台湾学習機関職員
NPO法人で研修

台湾の生涯学習機関「台湾社区大学」の女性職員ら二人が、三島市で地元のNPO法人「グラウンドワーク(GW)三島」の研修に参加し、地域住民主体によ



環境美化活動に当たる
曾佳琦さん(中)と張琬珮
さん(右)＝三島市南本町
の三島梅花藻の里で

る河川環境保全のノウハウを学んでいる。

二人は研究員の張琬珮さん(中)と職員の前佳琦さん(右)。GW三島専務理事の渡辺豊博さん(左)が社区大学のアドバイザーを務めている縁で、二人を研修で受け入れた。

二人は四月二十六日から三島に一カ月間の予定で滞在。三島市内の源兵衛川や三島梅花

藻の里などを訪れ、環境美化活動に当たっている。

張さんは「GW三島の行動しながら学ぶ姿勢が印象的です。長期的なビジョンを持って活動する大切さも感じました。台湾にノウハウを持ち帰って実践したい」と目を輝かせる。

曾さんは「三島では市民が地域コミュニティのために積極的に活動している。三島を参考に、台湾の人々の意識を変えたい」と意気込む。

渡辺さんは「ノウハウを伝えることで、国際的な交流を発展させたい」と話す。

(佐久間博康)